

平成 29 年 5 月 1 日
株式会社 ミライト・ホールディングス

【(株)ミライト】

客室内情報配信サービス「ee-TaB* (イータブ・プラス)」に
決済手段として Amazon Pay と LINE Pay 導入

**「VRコンテンツ」や「地域の特産品」などを
個人のスマホで購入できるサービスを提供開始**

～客室内課金サービス拡充により新たな客室サービスの導入や収益増加へ貢献～

ミライト・ホールディングスのグループ会社である株式会社ミライト(本社:東京都江東区、代表取締役社長:鈴木正俊)とテックファーム株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:千原信悟、以下:テックファーム)が業務提携し、提供しているホテルや旅館の客室設置型タブレット『ee-TaB* (イータブ・プラス)』(以下、イータブ・プラス)にて、コンテンツや地域の特産品などをスマートフォンで決済・購入できるサービスを 5 月 1 日より提供開始します。2017 年 5 月 1 日現在、イータブ・プラスを設置している全 2768 室への導入を促し、2018 年 3 月には倍増を目指します。客室内課金サービス拡充により、ホテル利用者の満足度向上に加え、導入ホテルや旅館の売上増加も期待できます。

■ 第 1 弾は「VR(バーチャルリアリティ)コンテンツ視聴体験サービス」を販売

第 1 弾として、映画の撮影地巡礼や漫画のキャラクターとの冒険など、さまざまなコンテンツを体感できる「VRコンテンツ視聴体験サービス」を提供します。本視聴体験サービスでは、客室用にレンタルされるゴーグルを装着し閲覧することで、現実さながらにその場所や空間を体感できます。今回提供するコンテンツはインターピア社が運営する「VRTHEATER サービス」から厳選した作品をはじめ、その他 1 本あたり 7 分から 15 分の有料のコンテンツ(300 円～)を 16 本、無料のコンテンツを 12 本用意し、順次追加します。5 月 1 日よりベストウェスタン東京西葛西グランデにて提供を開始します。



■ 宿泊者個人のスマートフォンで簡単決済

これらのコンテンツや商品は、従来のプリペイドカード販売等と異なり、部屋から出ることなくホテル利用者個人のスマートフォンで購入できます。まずは Amazon Pay と LINE Pay を導入、今後はインバウンドの利用を鑑み、アジア(主に中国や台湾)の方々に利用されている Alipay(アリペイ)や WeChat Payment(ウィーチャット・ペイメント)、ビットコインなどの決済手段にも対応していく予定です。



■ 今後の展開

今回提供を開始する VR コンテンツだけではなく、観光案内サービスや地酒・伝統工芸品などの地域に根ざしたサービスや特産品なども提供・販売し、インバウンドニーズへも対応します。

<ご参考>

『ee-TaB*®』の紹介ページ: <http://sls.mrt.mirait.co.jp/specialcontents/eetabplus/>

(※1) 基本機能以外のコンテンツサービスをご要望される場合には別途費用が発生します。

※Amazon、[Amazon.co.jp、Amazon Pay および Amazon.co.jp ロゴ]は Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。

※ 記載の商品名、サービス名及び会社名は、各社の商標または登録商標です。

【ホテル・旅館様などから『ee-TaB*®』サービスに関するお問い合わせ】
 株式会社ミライト イータブ・プラス推進部
 TEL:03-6807-3157
 Email: eetab-plus@mirait.co.jp

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】
 株式会社ミライト・ホールディングス
 広報室
 TEL: 03-6807-3120 FAX: 03-5546-2962
 URL: <http://www.mirait.co.jp/>